

平成30年度 社会福祉法人 中標津朋友会 決算公告

貸借対照表の要旨

平成31年 3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	280,949,289	流動負債	35,634,523
固定資産	1,174,104,507	固定負債	37,638,570
基本財産	759,947,693	負債の部合計	73,273,093
その他の固定資産	414,156,814	純資産の部	
		基本金	35,405,322
		国庫補助金等特別積立金	563,910,089
		その他の積立金	324,850,000
		次期繰越活動増減差額	457,615,292
		純資産の部合計	1,381,780,703
資産の部合計	1,455,053,796	負債及び純資産の部合計	1,455,053,796

事業活動収支計算書の要旨

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

借方		貸方	
サービス活動費用	488,204,972	サービス活動収益	489,766,606
サービス活動外費用	0	サービス活動外収益	8,040,508
特別費用	184,722	特別収益	0
当期活動増減差額	9,417,420		
合計	497,807,114	合計	497,807,114

資金収支計算書の要旨

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

借方		貸方	
事業活動支出	462,408,583	事業活動収入	497,807,114
事業活動資金収支差額	35,398,531		
施設整備等支出	19,562,186	施設整備等収入	0
退職給付引当資産支出	5,181,300	積立資産取崩収入(外構整備事業)	15,150,000
		積立資産取崩収入(創立30周年記念事業)	1,800,000
①積立資産取崩前収支差額	27,605,045		
②人件費積立資産支出	80,000,000	積立資産取崩前収支差額(①)	27,605,045
③特定預金積立資産支出	20,000,000	④積立資産取崩収入 (人件費・特定預金積立資産支出との関連)	30,000,000
当期資金収支差額(積立資産取崩・計上後) ( ① + ④ - ② - ③ )	△ 42,394,955		
合計	572,362,159	合計	572,362,159

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳	金額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1 流動資産</b>	
(1)現金	現金手元保管 33,080
(2)預金	1 普通預金 50,991,104 2 定期預金 128,150,000
(3)事業未収金	北海道国民健康保険連合会他 79,370,084
(4)未収金	広域ユニットサービス区分他 15,172,559
(5)未収補助金	中標津町、北海道 5,233,553
(6)前払金	平成31年度新規採用職員 50,000
(7)前払費用	福祉施設共済会他 1,248,909
(8)仮払金	中標津りんどう園外構整備事業特別会計 700,000
<b>流動資産合計 280,949,289</b>	
<b>2 固定資産</b>	
<b>1 基本財産</b>	
(1) 建物	1 標津郡中標津町りんどう町5番地8 園舎～鉄筋コンクリート/鉄骨造平屋建1棟3,246.46平方メートル 341,231,754 2 標津郡中標津町りんどう町5番地8 車庫～鉄骨、木造平屋建1棟(特養・デイ) 延159.75平方メートル 1,773,342 (内訳111.15㎡+48.60㎡=159.75㎡) 木造平屋建1棟 (デイ) 延40.50平方メートル 70,000
	3 標津郡中標津町りんどう町5番地9 ユニット園舎～鉄筋コンクリート造平屋建 延1,719.60平方メートル 402,387,696 (建物内訳) 特別養護老人ホーム 283,533,373 円 デイサービスセンター 11,573,770 円 居宅支援介護センター 47,967,953 円 広域ユニット型特養 402,387,696 円
(2) 土地	1 標津郡中標津町りんどう町5番8 (原野)1筆15,712 平方メートル 6,757,000 2 標津郡中標津町りんどう町5番9 (原野)1筆16,993 平方メートル 7,727,901
<b>基本財産合計 759,947,693</b>	
<b>2 その他の固定資産</b>	
(1) 建物	物置M15型他 3,962
(2) 構築物	駐車場舗装他 26,470,948
(3) 車両運搬具	ハイエースウェルキャブ他 4,111,957
(4) 器具及び備品	特殊浴槽、リクライニング車椅子他 20,352,381
(5) 権利	NTT電話加入権 74,984
(6) ソフトウェア	管理部門業務用セキュリティ対策用 654,012
(7) 退職給付引当資産	北海道民間社会福祉事業職員共済会出資金 37,618,570
(8) 人件費積立資産	職員人件費支出用 180,000,000
(9) その他の固定資産	会員出資金2件 20,000
(10) 特定預金積立資産	修繕・大型備品購入等積立 144,850,000
	<b>その他の固定資産合計 414,156,814</b>
<b>固定資産合計 1,174,104,507</b>	
<b>資 産 合 計 1,455,053,796</b>	
<b>II 負債の部</b>	
<b>1 流動負債</b>	
	1 事業未払金 中標津農協他 19,119,313
	2 その他未払金 運営用仮払金精算30年度分 16,515,210
	<b>流動負債合計 35,634,523</b>
<b>2 固定負債</b>	
(1) 退職給与引当金	北海道民間社会福祉事業職員共済会出資金 37,618,570
(2) その他の固定負債	会員出資金2件 20,000
	<b>固定負債合計 37,638,570</b>
<b>負 債 合 計 73,273,093</b>	
差 引 正 味 財 産	<b>1,381,780,703</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1.重要な会計方針

#### (1)固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品、構築物、車輛運搬具(リース資産を除く)
  - －平成19年3月31日以前に取得したもの - 旧定額法
  - －平成19年4月1日以降に取得したもの - 定額法

#### (2)引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため北海道民間社会福祉施設事業職員共済会規程に基づく(法人)会員出資金計上している。

### 2.重要な会計方針の変更

該当なし

### 3.採用する退職給付制度

- (1)常勤職員について、独立行政法人福祉医療機構と北海道民間社会福祉施設事業職員共済会の退職手当共済制度に加入している。

### 4.拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当法人において作成する計算書類は以下の通りになっている。

- (1)法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
- (2)事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
- (3)社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
- (4)収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

各拠点区分におけるサービス区分の内訳

#### (1)拠点(社会福祉事業)

中標津りんどう園

#### (2)サービス区分

法人本部

特別養護老人ホーム中標津りんどう園(短期入所生活介護中標津りんどう園含む)

広域ユニット型中標津りんどう園

デイサービスセンター中標津りんどう園

居宅介護支援センター中標津りんどう園

### 5.基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	14,484,901			14,484,901
建物	778,063,509		32,600,717	745,462,792
合計	792,548,410			759,947,693

### 6.基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

### 7.担保に供している資産

土地(基本財産) 14,484,901円

建物(基本財産) 745,462,792円

計 759,947,693円

### 8.有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	14,484,901		14,484,901
建物(基本財産)	1,349,724,463	604,261,671	745,462,792
建物(その他の固定資産)	5,164,400	5,160,438	3,962
構築物(その他の固定資産)	67,997,796	41,526,848	26,470,948
器具及び備品(その他の固定資産)	134,620,461	114,268,080	20,352,381
車輛運搬具(その他の固定資産)	31,760,520	27,648,563	4,111,957
合計	1,603,752,541	792,865,600	810,886,941

### 9.債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	79,370,084		79,370,084
未収金	15,172,559		15,172,559
未収補助金	5,233,553		5,233,553
合計	99,776,196		99,776,196

### 10.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

### 11.重要な偶発債務

該当なし

### 12.その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1)車輛運搬具 ～ 公用車ホンダフリード1台(H24.7月購入) 故障につき処分(処分損94,207円計上)
- (2)器具及び備品 ～ ドラム式洗濯機10k 1台(H28.8月購入) 故障につき処分(処分損90,515円計上)
- (3)構築物 ～ 平成30年度より2か年で外構整備事業を施行する事となり、積立資産・積立金を取崩し特別会計へ振替  
(1年目完了分として、特養サービス修繕積立金450万円、デイサービス修繕積立金より1,065万円の計1,515万円取崩)
- (5)特定預金積立資産取崩しについて～(修繕)～前期残8千万円より、1,515万円取崩し今期残6,485万円  
(備品)～前期同様、今期残6千万円
- (6)法人サービス区分で、人件費積立資産1億8千万円・特定預金積立資産2千万円を合わせて2億円計上  
(特養区分より1億円、デイ区分より3千万円、広域ユニット区分より5千万円を移管、法人本部定期預金2千万円充当)
- (7)創立三十周年記念事業積立資産180万円について、記念事業実施に伴い取崩後事業費用に充てる